

## 経営に貢献する環境取組 ～利益を生み出す環境取組ノウハウ～

- 【日 時】 平成 30 年 9 月 12 日(水) 16 時 00 分～17 時 30 分  
【会 場】 かわさき新産業創造センター(KBIC) 2 階大会議室  
【講 師】 田脇 康広 氏 技術士(環境部門、総合技術監理部門)  
【受 講 料】 無料  
【定 員】 30 名(申込順)  
【対 象 者】 経営者、管理者、実務担当者等  
【申込方法】 FAX または E-mail(裏面参照)  
【申込締切】 平成 30 年 9 月 11 日(火)

地球温暖化に対応するパリ協定や国連の持続可能な開発目標 (SDG s) を踏まえ、我が国の環境取組の方針を示す第 5 次環境基本計画が、6 年振りに改正され本年 4 月に発表されました。

「環境、経済、社会の統合的向上」として提示された方針は、環境取組をさらに大きな視点でとらえることの必要性を示しています。

省エネ、省資源、環境保全などの代表的な環境の取り組みを経営貢献という視点で整理すると、「やらされ感」のあったものが、「やらないと損」なテーマに見事に変身します。環境活動こそ「三方よし (買い手よし、売り手よし、世間よし)」であることを事例を交えて紹介します。具体的なテーマとしては、①環境活動に積極的な企業であることがビジネスで戦うための大前提、②省エネや省資源で「コストを削減する (守り)」「利益を生む (攻め)」 などについてお話します。

### 【内 容】

1. 我が国の第 5 次環境基本計画が 6 年ぶりに改訂、新しい方針を明示  
パリ協定や持続可能な開発目標 (SDG s) と同軸の「環境、経済、社会の統合的向上」が目標
2. 経営に貢献する省エネ、省資源の取組とその具体例
3. 取組の PDCA サイクルを回す
4. 我慢の取組は続かない！ 効果が実感できる楽しい取組にするための工夫

講師プロフィール 田脇 康広 氏 技術士（環境部門、総合技術監理部門）



【資格】技術士、エネルギー管理士、計量士（一般、環境（濃度）、公害防止管理者（大気1種、水質1種他）、危険物（甲）、ISO環境審査員補

【得意分野】①省エネ ②製品含有化学物質管理（RoHS、REACH）、③環境管理全般（ISO14001）

【自己PR】1981年に松下精工(株)（現パナソニックエコシステムズ）入社。研究開発部門を経て全社の環境責任者。2015年同社定年退職。現在（一社）低炭素エネルギー技術事業組合 業務部長。

【申し込み方法】

E-mail または FAX でお申し込みください。

経営に貢献する環境取組 ～利益を生み出す環境取組ノウハウ～ （9月12日開催）			
参加申込書			
平成 年 月 日			
ふりがな 企業名		住所	
役職		ふりがな 氏名	
連絡先	電話		
	E-mail		

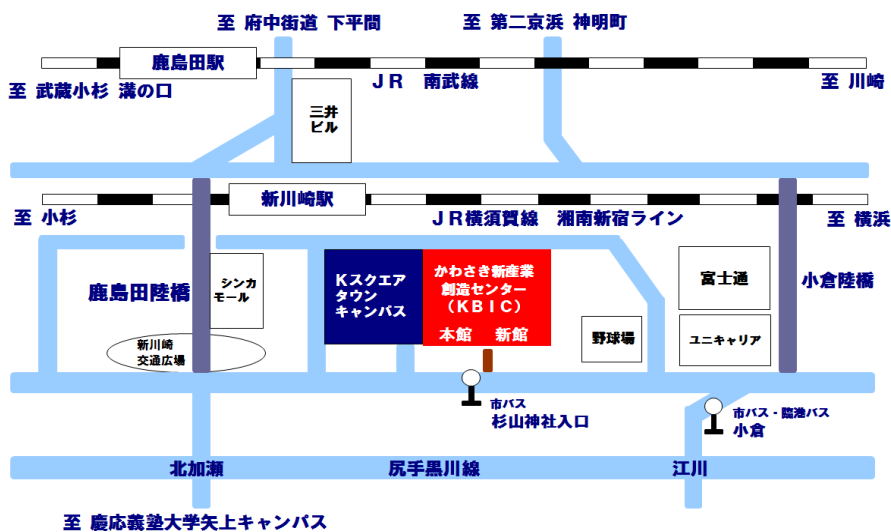
※ 必要事項をご記入の上、FAX（044-587-1592）もしくは、同内容をE-mail [kbic@kawasaki-net.ne.jp](mailto:kbic@kawasaki-net.ne.jp) までお送りください。

※ FAX の場合は、参加申込書を切らずにそのまま送信してください。

※ 受講票は発行いたしません。当日、会場へ直接お越しください。

※ 定員超過によりご参加いただけない場合に限りご連絡いたします。

【会場案内図 かわさき新産業創造センター（住所：川崎市幸区新川崎 7-7）】



【お申込・お問合せ】

公益財団法人川崎市産業振興財団 新産業創造センター Tel. 044-587-1591 Fax. 044-587-1592